

2020.06.11

【米国】USPS、新型コロナウイルス流行中のパフォーマンスで総合トップ

新型コロナ渦での企業の全体的なパフォーマンスに対する評価で、USPS がトップになったことが、6月初旬、米世論調査会社ハリス・ポールの調査により明らかになった。

この調査では、様々な分野の企業 100 社を、「解決能力」「誠実性」「反応力」「パフォーマンス」の 4 つの指標で順位付けを実施した。

USPS は、総合評価で第 1 位。2 位以下は、クロロックス、グーグル、UPS、ウォルマートと続き、FedEx は 9 位だった。

USPS は、「反応力」及び「パフォーマンス」で 1 位。「誠実性」で 5 位、「解決能力」で 23 位だった。

USPS メーガン・ブレナン総裁は「USPS 職員は米国を結束する役割を果たしている。USPS 職員は利用者が困難を乗り越えるために必要な医薬品や小切手、必要不可欠な物資を届けてきた」と述べた。

今回の調査とは別に、ピュー・リサーチセンターが最近実施した同様の調査でも、国民の 91% が USPS に好意的な印象を持っていると回答した。